

令和2年4月21日

神戸市長 久元 喜造 様

こうべ市民連合議員団団長 池田 りんたろう

神戸市民病院機構における医療提供体制の確立に関する要望

神戸市立医療センター中央市民病院では、多数の医療従事者の感染が確認されるなど医療現場での感染が拡大しており、今後さらに感染が拡大すれば、神戸の医療崩壊を招かざるを得ない重大な事態となっている。

神戸の基幹病院であり感染症指定医療機関である中央市民病院の機能が回復するとともに、そこで働く医療従事者の奮闘なしにはこのコロナ危機を乗り越えることはできず、医療従事者に対し最大の敬意と最大の配慮を行うとともに、中央市民病院が一刻も早く正常な医療提供ができる体制に戻るよう、最大限支援する必要がある。

また、医療従事者の感染のリスクは他の職種よりも高く、医療従事者の家族を守ることも重要な課題である。

以上のことを鑑み、中央市民病院の早期の機能回復とそこに働く医療従事者の業務軽減を図るとともに感染拡大を防止する観点から、下記のとおり要望する。

記

1. 民間のホテル等宿泊施設を借り上げ、医療従事者専用の宿泊施設を設けるなど医療従事者への支援の強化を図ること
2. 軽症者等の宿泊・療養施設を早期に確保し、重症者への医療に重点を置く体制が早急に確立されるよう支援すること
3. 医療用マスクや人工呼吸器等の医療用資機材について、必要数の確保を図ること